

- ・新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金
- 5607万3千円増
- ・二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金
- 748万2千円減
- ・農地耕作条件改善事業補助金
- 1616万円増
- ・社会資本整備総合交付金
- 1501万4千円減
- ・その他公共施設・公用施設災害復旧費補助金
- 625万5千円減

○繰入金

- ・財政調整基金繰入金
- 1億1868万2千円減
- ・まちづくり基金繰入金
- 6452万6千円減
- ・産業づくり基金繰入金
- 2096万5千円減
- ・ひとつづくり基金繰入金
- 164万2千円減
- ・農業振興基金繰入金
- 2136万円減
- ・ふれあい基金繰入金
- 1237万8千円減

○諸収入

- ・北海道横断自動車道救急業務支弁金
- 107万5千円減
- ・宝くじ交付金
- 193万2千円増
- ・雑入
- 685万4千円増

- 道支出金
- ・地方創生推進交付金
- 150万円減
- ・機構集積協力補助金
- 105万円減
- ・プレミアム付商品券発行支援事業費補助金
- 400万円増

○財産収入

- ・町有地売却収入
- 699万2千円減

○寄付金

- ・指定寄付金
- 1300万円増

○町債

- ・環境衛生債
- 100万円減
- ・農林水産業債
- 200万円減
- ・その他公共施設・公用施設災害復旧事業債
- 430万円減

◇国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)

保険給付費等の増額及び決算見込みにより、歳入歳出それぞれ3942万円を追加し、予算の総額を9億4732万8千円とするもの。

◇後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第3号)

保険料収入見込額の増額に伴う北海道後期高齢者医療広域連合へ支払う納付金の増額等により、歳入歳出それぞれ58万4千円を追加し、予算の総額を1億4706万6千円とするもの。

◇介護保険事業特別会計補正予算(第7号)

・保険事業勘定
第8期介護保険計画の推計値と介護保険サービス利用料の実績に基づく保険給付費等の減額が主なもので、歳入歳出それぞれ5780万円を減額し、予算の総額を10億5506万円とするもの。

◇公共下水道事業特別会計補正予算(第5号)

歳入では下水使用水量の減少による使用料及び補助事業の完了に伴う国庫補助金と下水道債の減額等と歳出では決算見込みによる不用額の減額などにより、歳入歳出それぞれ2662万7千円を減額し、予算の総額を7億9500万2千円とするもの。

◇水道事業会計補正予算(第6号)

水道事業費の確定等により収益的収入を1103万1千円減額して総額を2億9969万9千円に、収益的支出を1535万6千円減額して3億2757万6千円に。また、資本的収入を2365万2千円減額して6024万9千円に、資本的支出を5179万3千円減額して1億4044万3千円とするもの。

意見書

議員から提出された2件の意見書については、次のとおり決定しました。

①新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけを「5類」に移行しても、医療機関や感染者への公的支援が後退しないことを求める意見書

本件は討論の後、起立採決の結果、賛成5・反対5の同数となったため、議長裁決により原案可決となりました。

議員名	賛否
工藤 秀一	×
米川 恵美子	○
小笠原 直治	○
鳥越 眞由美	×
田村 興文	欠席
工藤 隆文	×
三浦 恵美子	○
箱崎 英輔	×
内高 圭子	○
梅森 仁	×
多田 敬政	○

(議長)

②現政権が進める「大軍拡大増税」に反対する意見書

本件は討論の後、起立採決の結果、賛成5・反対5の同数となったため、議長

裁決により原案可決となりました。

議員名	賛否
工藤秀一	×
米川恵美子	○
小笠原直治	○
鳥越真由美	×
田村興文	欠席
工藤隆文	×
三浦恵美子	○
箱崎英輔	×
内藤圭正	○
高森敬政	○
梅田仁拓	×
多田政	(議長)

可決された意見書は安平町議会議長名で、衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、防衛大臣、厚生労働大臣に提出しました。

訂正とお詫び

前号(67号)の5ページに誤りがありましたので訂正いたしますとともに、関係各位に対し深くお詫びいたします。

(誤)

▼安平小学校解体工事請負契約の締結について

(正)

▼早来小学校解体工事請負契約の締結について

第1回 臨時会

1月27日に臨時会を開催し、補正予算を1件審議しました。

補正予算

▼一般会計補正予算(第12号)

歳出は、出産・子育て応援交付金事業の計上と国の補正予算による町道整備事業を増額するもので、歳入はこれらの財源となる国庫負担金や国庫補助金を増額するもので、歳入歳出の総額に1308万1千円を追加し、予算の総額を107億5020万4千円とするもので、原案のとおり可決されました。

歳入の主なもの (100万円以上)

○衛生費

- ・地域保健推進経費 346万5千円増
- ・母子保健事業 381万1千円増



○土木費

- ・町道整備事業 400万円増

歳入の主なもの (100万円以上)

○国庫支出金

- ・河川災害復旧費負担金 167万2千円増
- ・出産・子育て応援交付金 233万7千円増
- ・社会資本整備総合交付金 135万2千円増

○繰入金

- ・財政調整基金繰入金 635万1千円増

令和4年度(10月~3月)安平町議会議長の交際費の執行状況

(単位:円)

支出月	支出日	支出内容	支出金額
10月	10月19日	由仁町議会視察対応茶菓子として	4,039
	10月19日	由仁町議会視察対応飲み物として	2,176
	10月20日	東京あびら会議長参加費として	5,000
11月	11月11日	北広島市議会視察対応茶菓子として	1,663
	11月11日	北広島市議会視察対応飲み物として	896
12月		支出なし	0
1月	1月24日	商工会員新年交礼会お祝い(酒)	2,058
2月	2月11日	第7特科連隊創隊67周年記念祝賀会会費	8,000
3月		支出なし	0
令和4年度(10月~3月)合計			23,832
令和4年度(4月~9月)合計			46,191
令和4年度合計			70,023

※令和4年度(4月~9月)の内訳は議会だより66号にてお知らせしておりますので合わせてご覧ください

議会改革調査特別委員会

議会の個人情報の保護に関する 条例の制定について

1月16日開催
2月27日開催



1月16日(月)

1 議会懇談会の情報共有
について

令和4年11月27日(日)、
28日(月)に地区ごとに
開催した議会懇談会につ
いて情報の共有化を図り
ました。

2 安平町議会の個人情報
の保護に関する条例(案)
について

条例制定に係る検察庁
との事前協議の結果、問
題がないことの報告とパ
ブリックコメントを含む
条例制定までのスケ
ジュールを確認しました。
3 議会運営のデジタル化
(ペーパーレス化)の推進
について

町から提案された議会
のデジタル化(ペーパー
レス化)について協議し、
今後の議会運営は電子と
紙を併用し進めることを
決定しました。

4 議案審議等で反対意見
があった場合の起立採決
の運用について

反対意見により起立採
決となった際には、起立
しない議員は反対とみな

す旨を議長の進行(発言)
に加え、起立者の多少を
認定する運用とすること
に決定しました。

2月27日(月)

2月27日(月)

1 安平町議会の個人情報
の保護に関する条例(案)
について

パブリックコメントの
結果、意見がなかったこ
との報告と令和5年3月
定例会へ提案すること及
び委員会提案とすること
を決定しました。

2 安平町議会の個人情報
の保護に関する条例施行
規程(案)について

条例の運用について規
定した条例施行規程(案)
の報告がなされました。

3 議会の安平町個人情報
保護条例の施行に関する
規則の廃止について

議会の個人情報の取扱
いは議会独自の条例を制
定するため、標記規則を
廃止することの報告があ
りました。

予算審査特別委員会

原案のとおり 可決すべきものと決定!

付託事件審査

3月13日～
15日開催

可決すべきものと決定しま
した。

▼令和5年度各会計予算に
計上された歳出にかかる1
千万円以上の事業費

一般会計予算

○議会費

・議員報酬等
5090万8千円

○総務費

・雇用対策事業
4260万9千円

・庁舎事務機器経費
1373万5千円

・その他一般管理経費
3億327万5千円

・総合行政ネットワークシ
ステム運用事業
1億307万1千円

・電算機器等管理経費
1424万7千円

・防災行政情報告知ネット
ワーク構築事業
2476万5千円

・広報事務経費
1612万8千円

・庁舎管理経費
3050万1千円

令和5年度の予算審査は、
議長を除く11名の議員を委
員とする予算審査特別委員
会を設置し、これに付託の
うえ、会期中に審査を行う
ことを決定し、委員会にお
いて委員長に鳥越委員、副
委員長に米川委員を選任し、
3日間における審議の結果、
全会計ともに原案のとおり

町有施設管理経費

7765万5千円

・ 公用車管理経費

2127万5千円

・ 福祉バス運行経費

1053万2千円

・ デマンド交通運行事業

1801万5千円

・ 地域公共交通対策事業

4252万9千円

・ 定住促進事業

5339万円

・ 地区別計画協働づくり事業

1748万7千円

・ まちづくり基金積立金

9026万6千円

・ 産業づくり基金積立金

2844万8千円

○ 民生費

・ 国民健康保険事業特別会計繰出金

8534万9千円

・ 社会福祉団体等補助金

2250万8千円

・ 社会福祉施設管理運営経費

1273万1千円

・ ぬくもりセンター施設管理経費

7773万5千円

・ 子ども医療費助成経費

1910万8千円

・ 重度心身しよがい者医療費経費

1415万7千円

・ 北海道後期高齢者医療広域連合経費

1億2288万2千円

・ 後期高齢者医療事業特別会計繰出金

4045万3千円

・ 高齢者支援事業

1594万3千円

・ 高齢者施設管理運営経費

3045万6千円

・ 介護保険事業特別会計繰出金

1億5890万6千円

・ しよがい者自立支援事業経費

2億7486万4千円

・ 児童館運営経費

4924万円

・ 認定こども園等運営経費

3億6163万1千円

・ 児童手当給付費

7679万円

○ 衛生費

・ 地域保健推進経費

5051万9千円

・ 健康診査事業

2219万5千円

・ 母子保健事業

3665万1千円

・ 斎場・墓地管理経費

2182万2千円

・ 安平・厚真行政事務組合経費

1億4081万4千円

・ 胆振東部日高西部衛生組合経費

2032万5千円

・ 水道事業会計繰出金

1億5058万5千円

○ 労働費

・ 労働福利厚生資金貸付金

1000万円

○ 農林水産業費

・ 農業振興資金貸付事業経費

4500万円

・ 農業振興基金積立金

1166万3千円

・ 環境保全型農業直接支援対策事業経費

2842万8千円

・ 畜産関係団体等補助金

1132万7千円

・ 土地改良事業費

1億2928万8千円

・ 安平川地区施設管理経費

1054万8千円

・ 就農促進事業

1068万2千円

・ 新規就農者育成総合対策事業

1800万円

・ 瑞穂ダム管理経費

2388万円

・ 林業振興事業経費

1489万1千円

・ 町有林管理経費

1098万6千円

○ 商工費

・ 企業誘致推進事業経費

1260万6千円

・ 中小企業融資事業

3197万5千円

・ 商工振興事業経費

1733万5千円

・ 安平町商工会補助金

3959万円

・ あびら起業家カレッジ事業

1870万8千円

・ 観光事業経費

2468万円

・ 観光協会補助金

1200万円

・ 道の駅運営事業経費

3033万4千円

○ 土木費

・ 公用車等管理経費

1738万1千円

・ 道路施設等維持管理経費

5914万9千円

・ 町道補修事業

5725万7千円

・ 除雪対策経費

7121万1千円

・ 町道整備事業

1億6557万7千円



・ 河川維持管理経費

1867万5千円

・ 町内公園管理経費

2746万8千円

・鹿公園管理経費

3041万4千円

・ときわ公園管理経費

7182万1千円

・公共下水道事業特別会計
繰出金

4億707万5千円

・公営住宅管理経費

2373万2千円

・住宅リフォーム助成事業

2266万円

・公営住宅整備事業

4734万4千円

○消防費

・胆振東部消防組合負担経費

3億1799万8千円

○教育費

・就学援助経費

1048万7千円

・学校施設管理経費（義務
教育振興費）

3866万7千円

・学校施設整備経費

2億5739万6千円

・学校施設管理経費（教育
振興費）

1107万4千円

・学校教育魅力化推進事業

5080万9千円

○給与費

・起債償還元金

10億115万2千円

・スクールバス運行管理経費

9026万5千円

・小学校管理経費

1276万2千円

・義務教育学校管理経費

4316万5千円

・公民館施設管理経費

1億7367万7千円

・体育施設管理経費

5953万7千円

・給食センター管理運営経費

1億5650万円

・スキー場運営経費

2926万5千円

・スキー場施設管理経費

1309万7千円

・せいこドーム維持管理経費

1億540万2千円

○災害復旧費

・河川災害復旧事業

3970万4千円

・公立学校施設災害復旧事業

3850万円

○公債費

・起債償還元金

10億115万2千円

・起債償還利子

2707万9千円

○給与費

・職員等人件費

11億524万8千円

国民健康保険事業
特別会計予算

・一般被保険者療養給付費

5億1935万8千円

・一般被保険者高額療養費

7178万1千円

・一般被保険者医療費給付費

1億9886万8千円

・一般被保険者後期高齢者
支援金等分

5389万2千円

・介護納付金分

2068万3千円

後期高齢者医療事業
特別会計予算

・後期高齢者医療広域連合
納付金

1億4939万5千円

介護保険事業
特別会計予算

・介護保険事業人件費

2003万8千円

・居宅介護サービス事業

2億4278万8千円

・地域密着型介護サービス
事業

2億7560万8千円

・施設介護サービス事業

2億7917万4千円

・介護予防サービス事業

2985万6千円

・高額介護サービス事業

1419万3千円

・特定入所者介護サービス
費

2490万7千円

・介護予防・生活支援サ
ビス事業費

2330万4千円

・包括的支援・任意事業費

2308万8千円

公共下水道事業
特別会計予算

・施設管理費

1億5479万円

・職員人件費

3752万8千円

・下水道整備費

2億300万4千円

・起債償還元金

3億4481万6千円

・起債償還利子

4325万6千円

水道事業会計予算

・水道施設運転管理

4472万6千円

・固定資産減価償却費（構
築物）

1億1447万2千円

・固定資産減価償却費（機
械及び装置）

1556万1千円

・北進配水池新設工事実施
設計

2240万7千円

・水道整備工事

1722万6千円

・水道施設改修工事

3378万5千円

